

島原市報道資料

令和3年11月1日

報道関係者 各位

令和3年度島原市防災避難訓練における主な活動の紹介について

標記の件について、11月7日杉谷、森岳、霊丘、白山地区で開催される島原市防災避難訓練における主な活動について、別紙のとおりお知らせします。

記

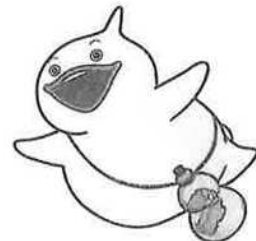
主な活動内容

- 1、避難訓練プログラム（記者資料）
- 2、第二中学校配置図
- 3、防災GO！説明資料

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市市民部市民安全課 担当 島田
電話：0957-68-1111（内線241）
E-mail：anzen@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

避難訓練プログラム(記者資料)

番号	時 間	訓練場所	訓 練 内 容	備 考
1	7:45～8:15	市役所3階 災害対策室	・市長不在時の対処訓練(リモート) ・ドローンでの状況確認 ・福祉避難所搬送訓練(机上訓練)	災害対策本部会議
2	8:30～9:30	島原警察署～ 有明支所	・警察活動拠点移設訓練 ・ヘリでの被害状況偵察	島原警察署から有明支所へ 拠点を変更する訓練
3	8:30～	市内一円	住民と児童・生徒と一緒に避難行動をとる	4地区住民11,400世帯 23,000人対象
4	8:40～	桜井寺～二中	要配慮者の搬送訓練(偵察バイクで発見8:40→通報→救助8:50→搬送)	桜井寺から二中に搬送 島原市崩山町6837
5	8:50～	前浜コスモス～ 杉谷公民館	要配慮者の搬送訓練(偵察バイクで発見8:50→通報→救助8:55～9:00→搬送)	前浜コスモスから杉谷公民館 に搬送 島原市前浜町35-1
6	8:50～9:10	庁舎～二中～な ごみ荘～二中	二中避難所では対応できない要配慮者を福祉避難所へ搬送し入居調整を行い入居までを演練する。	福祉避難所との連携 なごみ荘での取材は新型コロナ 感染防止対策のため不可
7	8:30～	第二中学校	自主防災会独自の避難所開設訓練 体育館に於いて、段ボールベッド組み立て訓練や応急担架作成、車イス介助の訓練、救急法(AED)訓練、長崎県防災士会の防災講話等を自主防災会主体で行う。	・自主防災会 ・消防署 ・消防団 ・日本防災士会 ・ミタカ(島原営業所)
8	8:30～	第二中学校	起震車での地震体験や自衛隊車両の装備品展示・災害救助パネル展示・戦闘糧食展示等をおこなう。	・消防署 ・消防団 ・自衛隊
9	8:30～9:00	・第三小学校 ・第一中学校	防災GO!福岡工業大学とCTIプランニングが共同開発した防災アプリを使って、周辺の危険区域を把握し、身近な災害リスクや避難経路などについて関心を持ってもらうことを目的としたゲームアプリです。	11月6日15:00～ 白山公民館 街歩きしながらアプリ体験 11月7日8:30～9:00 防災訓練で体験使用 10:30～ 第三小学校で 体験ブース出展
10	10:00頃～	・第三小学校	降雨体験機「ふるぞう君」による、10mmから180mmまでの雨を体験できる。	・雲仙砂防管理センター
11	8:30～9:30	・第二小学校 ・第一中学校	トヨタPHVを使った各種電化製品への給電展示	10:00～閉会式(霊丘公園グ ラウンド)の電力をPHVで給 電

第二中学校配置図

グラウンド

体育館

受付

海側

駐車場

校舎

正門

北側

出口

入口

段ボールベッド組み立て

応急担架作成

起震車体験

自衛隊装備品展示

救急法訓練
A
E

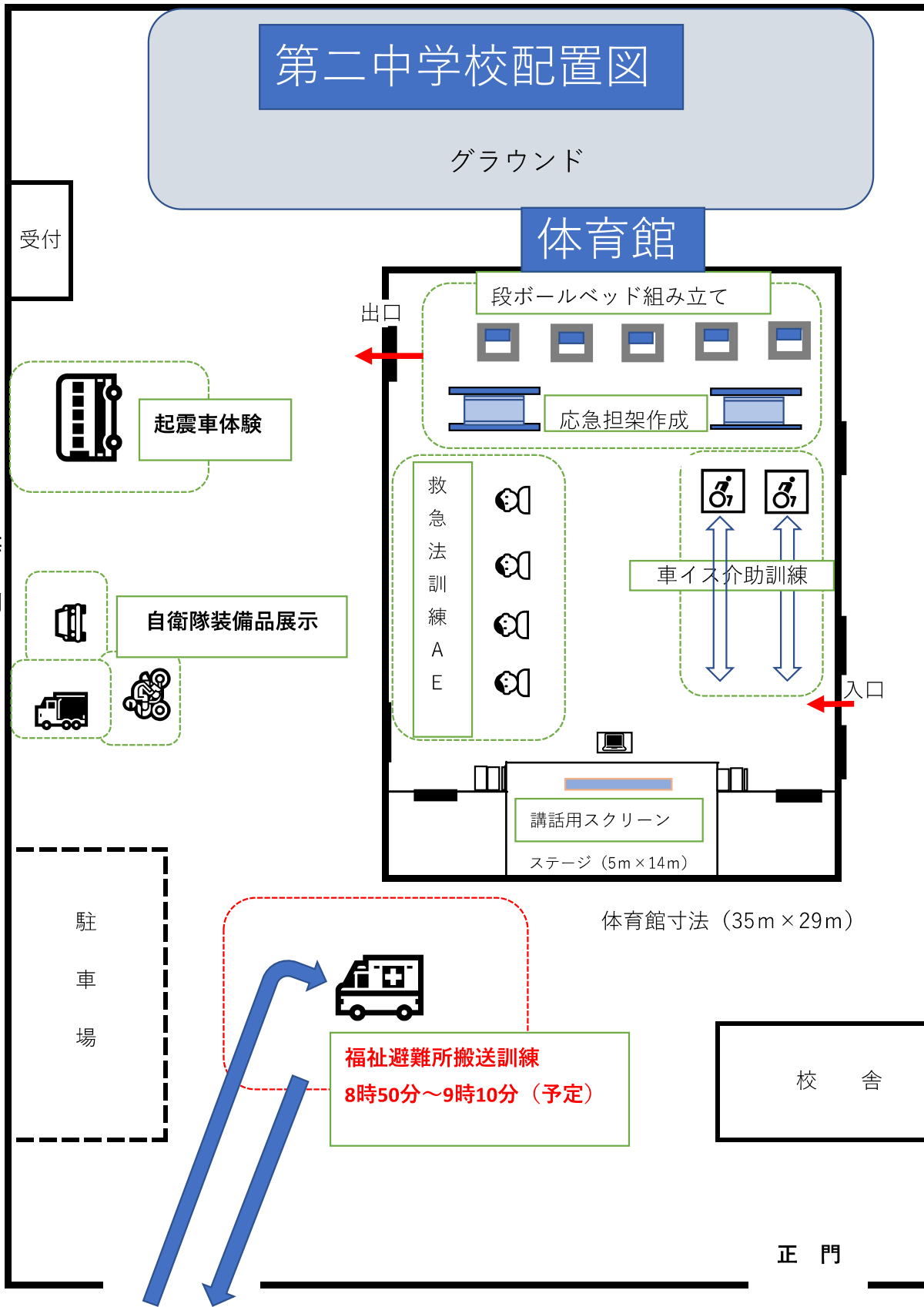
車イス介助訓練

講話用スクリーン

ステージ (5m×14m)

体育館寸法 (35m×29m)

福祉避難所搬送訓練
8時50分～9時10分 (予定)



避難学ぶゲームアプリ「防災Go!®」を防災訓練で活用



島原市
SHIMABARA CITY



FIT
Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

楽しみながら避難リスク学ぶ新しい訓練を実施

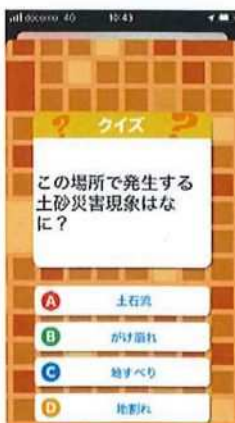
2021年11月@日 (@)



福岡工業大学と長崎県島原市では、11月7日（日）の島原市防災避難訓練で、福工大が開発した位置情報データと地域の防災情報を組み合わせたアプリ「防災Go!®」を住民向けに体験してもらいながら、ゲームを通じて避難経路のリスクを確認する新しい取り組みを行います。アプリを実際に使った訓練の様子など、ご取材頂けましたら幸いです。

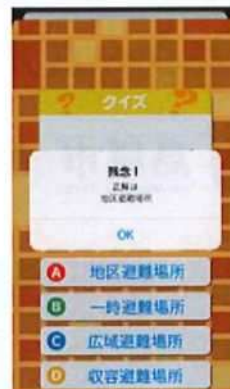
- | | | |
|-------|-------|--|
| 11月6日 | 15:00 | 島原市白山公民館（西八幡町7657）「防災Go!®」事前説明会
訓練に参加する住民の皆さんにアプリの使い方説明を行った上で、街歩きをしながらアプリ体験を行います。 |
| 11月7日 | 8:30 | 島原市防災避難訓練で「防災Go!®」を利用してアプリを体験しながらの避難を行います。 |
| | 9:00 | 二次避難所着（白山公民館、島原市立第三小学校（広馬場町7758番地） |
| | 10:30 | 島原市第三小学校にて「防災Go!®」の体験ブースを出展します。 |

ゲームで避難学ぶ「防災Go!®」



大規模災害の発生時、命を守るため正しい避難経路を把握することは不可欠です。しかし、住んでいる地域にどんな危険箇所があるか？ どのような経路で避難するべきか？ 把握している人は多くありません。自治体のハザードマップについても、多くの人はその具体的な内容を知りません。福岡工業大学社会環境学科で開発された「防災Go!®」はスマホの地図を見ながら身の回りの危険箇所や避難所などを実際に見て回り、防災に関するクイズを解きながら身近な災害リスクや避難経路などについて関心を持ってもらうというゲームアプリです。

地域の災害リスク箇所、避難所などを歩いて把握



「防災Go!®」のゲーム画面には地域で避難所に指定されている建物のほか、災害が発生しそうな危険箇所などがマップに反映されています。実際に歩いてこうした場所まで行くと、その場所に因んだ防災に関するクイズが出題されます。さらに、仮定の災害を発生させて、避難場所まで実際にたどり着けるか、シミュレーションする機能も開発しています。ゲーム感覚で実際に避難所や危険箇所を回することで、適切な避難経路を自分の足で実感してもらうだけでなく住んでいる地域をより詳しく理解してもらい、災害時の判断力を強化します。

令和3年度島原市防災避難訓練につきまして

実施要項やスケジュールなどは別添の資料をご覧ください。

(訓練実施要項、訓練プログラム、各機関の行動予定)

「防災Go!®」、アプリを活用した訓練につきまして、取材して頂ける場合は以下までご連絡頂けたら幸いです。

取材のお申し込みについて

福岡工業大学 広報課：092-606-0607
携帯：080-3967-1476

当日の連絡先

福岡工業大学 社会連携室
担当 山田：090-7503-4773